

上越大会

11月16日（日）、謙信公武道館で行われた上越大会に参加してきました。

この大会は、上越地区で柔道を親しむ小学生から社会人まで多くの人に参加して行われる大会です。本校柔道部は高校の部に参加し、団体戦、個人戦を戦いました。

団体戦は、地区内での交流や試合機会の確保を目的とし、学校対抗戦ではなく、当日くじ引きによって決まったチームで、生徒同士の話し合いにより対戦順（オーダー）を決める方法で行いました。公式戦とは違い、学校の垣根を越えたチームでの対戦で、勝敗を争う姿だけでなく、楽しむ様子も見られました。柔道の国際大会などでは試合後に健闘を称え合う意味で握手やハグが行われます。この大会でも試合後にそういった様子があり、清々しい気持ちになりました。競技人口の少ない地域ではありますが、横のつながりを認識し、上越地区の高校柔道を盛り上げる良い機会となりました。

また、試合に出場しなかった生徒は大会補助役員として、運営を手伝いました。様々な形で柔道に関わることができること、柔道を通して仲間と交流する大切さを学んだ大会でした。

